

【日本語版 Teachers Acceptance and Action Questionnaire (TAAQ-J)】

以下にさまざまな記述があります。各記述が、あなたにとってどの程度あてはまりますか。記述の横の数字に○をつけてください。

		全 く そ う 思 わ な い							非 常 に そ う 思 う
1	学校での難しい対応の後は、教師としての役割に意識を戻すことが困難になる。	1	2	3	4	5	6	7	
2	仕事がかまくまかできるかどうかという心配があると、効果的に仕事をするのが難しくなる。	1	2	3	4	5	6	7	
3	教えることに伴う不満があると、仕事をするのが困難になる。	1	2	3	4	5	6	7	
4	仕事で落ち込んでいるときは、他の人と関わるのが難しくなる。	1	2	3	4	5	6	7	
5	管理職が自分を動揺させるようなことをすると、効果的に働くことができなくなる。	1	2	3	4	5	6	7	
6	自分が落ち込んでいても、児童・生徒の手助けをする役割に集中することができる。	1	2	3	4	5	6	7	
7	同僚にストレスを与えられると、仕事をするのが困難になる。	1	2	3	4	5	6	7	
8	心配があると、学校で気が散ってしまう。	1	2	3	4	5	6	7	
9	児童・生徒に関するネガティブな思考によって、気が散ることがある。	1	2	3	4	5	6	7	
10	仕事で不満を感じる時、自分はそもそもなぜ教師の道に進んでしまったのかと考えることがある。	1	2	3	4	5	6	7	

\*項目 6：逆転項目

Koh, Y., Iwasawa, N., Inoue, K., & Ohtsuki, T. (2024). Development and validation of a Japanese version of the Teachers Acceptance and Action Questionnaire. *Journal of Contextual Behavioral Science*, 100726. <https://doi.org/10.1016/j.jcbs.2024.100726>.